

様式第1号（第4関係）

年 月 日

（あて先）茨木市長

茨木市LGBTQフレンドリー企業登録（更新）申請書

茨木市LGBTQフレンドリー企業登録制度実施要綱第4に基づき、次のとおり申請します。

※ 更新の場合は太枠内のみ記入し、その他の欄は変更がある場合に記入してください。

申請者（企業・事業所情報）	
①事業所名	
②事業所代表者の 役職・氏名	
③事業所の所在地	〒 茨木市
④事業概要	URL:
⑤担当者	所属・役職・氏名 電話： FAX： E-mail：

確認事項（当てはまるものに☑）	
要綱第3第2項第1号から第5号まで	<input type="checkbox"/> 全て該当しない
市ホームページへの掲載	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
<input type="checkbox"/> 茨木市性の多様性を尊重するまちづくり宣言に賛同する。	
<input type="checkbox"/> 性の多様性についての理解を促進するための従業員向け研修を実施している、又は社内報等を利用して、従業員が性の多様性に関する理解を深められるよう啓発している。 ・市の事業所向けLGBTQ出前研修を受講⇒ 実施日 年 月 日 ・その他の研修や社内報等による啓発を実施⇒ 研修案内の写しや社内報等、実施したことが確認できる資料を添付してください。	

そのほか、性の多様性の尊重について取り組んでいることがあれば裏面に記載してください。

(裏面)

性の多様性の尊重に関する取組PR【任意記入】

(市ホームページで公表します。)

茨木市LGBTQフレンドリー企業登録制度実施要綱(抜粋)

(対象)

第3 この制度の対象となる企業又は事業所(以下「企業等」という。)は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 市内に事業所があること。
- (2) 茨木市性の多様性を尊重するまちづくり宣言に賛同していること。
- (3) 性の多様性についての理解を促進するための従業員向け研修を実施していること、又は社内報等を利用して、従業員が性の多様性に関する理解を深められるよう啓発していること。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる企業等については、対象としない。

- (1) 茨木市暴力団排除条例(平成24年茨木市条例第31号)第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員(次号において「暴力団員」という。)、同条第3号に規定する暴力団密接関係者(次号において「暴力団密接関係者」という。)又は同条第4号に規定する暴力団事務所である企業等
- (2) その役員が暴力団員又は暴力団密接関係者である企業等
- (3) 過去3年以内に、この制度の趣旨を著しく逸脱する行為を行った企業等
- (4) 過去3年以内に、虚偽の申告その他不正な手段により第4に規定する登録を受けようとした企業等
- (5) その他、公序良俗に反する行為又は重大な法令違反があった企業等
- (6) (略)

茨木市性の多様性を尊重するまちづくり宣言

茨木市は、人権擁護都市として、人権が守られた、豊かで住みよいまちをめざしてきました。

これからも、多様な生き方を理解し、互いの人権を尊重し合い、誰もが幸せを実感しながら自分らしく暮らすことのできる「次なる茨木」に向けて、性の多様性についての理解促進やセクシュアルマイノリティの支援に取り組むことをここに宣言します。